

第6学年 外国語活動（英語活動）学習指導案

日時	平成22年11月18日（木）	5校時
児童	6年2組（男子13名 女子15名 計28名）	
指導者	T1 千葉伸子	T2 菅原文江指導主事

1 単元名 アルファベットで遊ぼう

2 単元のねらい

現在の日本の社会には外国語があふれている。特にアルファベットに関しては、コンピュータをはじめ、生活の中に溶け込んでいるものも多い。町を歩いていても、数多くのアルファベットが目飛び込んでくる。それは児童にとっても同様で、テレビやインターネットなどを通して、いろいろな場面において、アルファベットに触れている。

本単元では、そのアルファベットを中心として取り上げる。アルファベットには大文字と小文字とがある。児童は文字に触れるのは初めてであるため、まず、より身近な大文字を扱うこととする。小文字はLesson2で扱う。最終的な目標は、アルファベットを聞いて、どの文字かわかるということである。また、ローマ字と英語のつづりは同じアルファベットを使っているが、表記方法が違うということにも触れておきたい。

なお、この単元では、アルファベットの読み方という表現を使用しているが、これはA（エイ）、B（ビー）などを表している。

3 語彙・表現

- ・ What's this?
- ・ It's~. That's right.
- ・ 主な語彙：A～Zのアルファベットの大文字

4 教材・教具

- ・ 「英語ノート2」Lesson1
- ・ CD3～7
- ・ デジタル教材、電子黒板

5 主な評価規準

- ① 外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深める。
 - ・ アルファベットの大文字に興味をもち、絵の中からそれらを探そうとする。
- ② 外国語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図る。
 - ・ 身の回りからアルファベットの大文字を探し、紹介し合う。
- ③ 外国語を通じて、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませる。
 - ・ アルファベットの大文字とその読み方とを一致させる。

6 児童の様子

子どもたちは、昨年度は12時間、今年度は24時間の計画で外国語活動を行っている。ALTとの活動は学期に1回と限られているが、とても意欲的に行う子どもも多い。しかし、自ら話しかけることに苦手意識をもっている子どもや友達の前で英語を用いて会話をすることに抵抗をもっている子どももいる。また、外国語活動の時間が不定期であるため、活動の中で用いた表現や単語を次の活動の時に忘れていく子どもも多い。

7 指導にあたって

本活動を通して、英語を用いて活動することに、もっと慣れて楽しむことができるようにしたい。そこで、ゲームを取り入れ、繰り返しアルファベットの読み方を聞いたり言ったりすることによって、英語を用いることに慣れさせていきたい。また、普段からよく目にしているアルファベットに改めて目を向けさせ、その大文字と読み方を一致させる中でアルファベットに慣れ親しませたい。さらに、外国人の名前の表記方法を扱うことで、ローマ字でのそれとの違いに気付かせたい。

8 単元計画について

単元	タイトル	指導内容			
		第1時	第2時(本時)	第3時	
英語ノート2 Lesson1	アルファベットで遊ぼう	ね	アルファベットの大文字の読み方を知る。	アルファベットの文字の読み方を聞いて、大文字を認識する。	自らアルファベットの文字を読み、大文字とその読み方とを一致させる。
		活 動 内 容	① Activity 絵の中からアルファベットA～Zの文字を見つけよう。 ② Let's Sing ♪The Alphabet Song♪ 歌ってみよう。 ③ Let's Play 1 アルファベット・カルタグループでやってみよう。	① Let's Sing ♪The Alphabet Song♪ 歌ってみよう。 ② Let's Play 1 アルファベット・カルタグループでやってみよう。 ③ Let's Listen ALTの発音を聞いて、聞こえたアルファベットの文字や数字を順に線で結ぼう。 ④ Let's Play 2 ミッション・ゲーム 先生が言うアルファベットの文字を選んでならべよう。	① Let's Sing ♪The Alphabet Song♪ 歌ってみよう。 ② Let's Play 1 アルファベット・パズル左右を線で結び、アルファベットの文字を完成しよう。 ③ Let's Play 2 アルファベットの文字をならべかえて、人物の名前を完成しよう。 ④ Activity 身の回りでアルファベットの文字を探し、見つけた文字を書き写そう。
		表 現 ・ 語 彙	A～Zのアルファベットの大文字 That's right.	A～Zのアルファベットの大文字 1～20の数字	A～Zのアルファベットの大文字

9 本時のねらい

アルファベットに興味をもち,その読み方を聞いて,アルファベットの大文字を認識する。

10 展開

過程	児童の活動	T1 の活動	T2 の活動	指導上の留意点 (○) 評価 (☆)	教材 教具
挨拶 2	○挨拶をする。 Hello,I'mgood/fine/OK/ hungry/sleepy.	全体に挨拶をする。 Hello,how are you?	全体に挨拶をする。 Hello,how are you?	○英語で元気よく挨拶を交わすことにより,児童に授業の 始まりを意識させるようにする。	
復習	[Let's Sing] ○♪The Alphabet Song♪ ・アルファベット・カードを見ながら一緒に歌う。	・ The Alphabet Song を歌うことを告げる。 ・ 大文字アルファベット・カードを貼る。 ・ 児童と一緒に歌ったり,歌い方の指示を出したりする。	・ 正しい発音分かるよう、カードを指さしながらアルファベットを読む。 ・ 歌いながらアルファベット・カードを指さす。	○歌にあわせて大文字アルファベット・カードを指し示すことにより児童にアルファベットの読み方と大文字とをより一致させるようにする。 ○歌の速さを変えたり,児童の名前の頭文字のところで手をたたかせたり立たせたりして,飽きずに何度も歌えるようにする。	CD 大文字アルファベットカード
15	[Let's Play 1] ○アルファベット・カルタをする。 ・グループで大文字アルファベット・カードを使ってカルタ取りをする。 ・グループでカードを並べ,周りに座る。 ・指導者が言うアルファベットを聞いて,そのカードを取る。早く取った人がそのカードをもらえる。取ったカードの数を競う。	・アルファベットカルタをすることを告げる。 ・ゲームが終わったら,何ポイント取れたか尋ねる。	・アルファベットを言い,正しい発音をくり返し聞かせるようにする。	○グループ内での対抗にするが,様子を見て,グループ対抗に変更する。(グループ内で指導者が発音したカードを取り,それを上に上げ,速さを競う等)	巻末カード(1グループに1セット)

展 開	<p>[Let's Listen]</p> <p>○「線つなぎ」をし,どのよ うな絵が現れるかを答え る。</p> <p>・指導者が言うアルファベ ットの文字の読み方を聞 いて,それらを順に線で結 ぶ。</p>	<p>・「線つなぎ」をす ることを告げる。</p> <p>・T2と一緒にデ モンストレーショ ンをする。</p> <p>・児童が線でつな ぐの確認しながら,黒板に大文字 アルファベット・ カードを貼ってい く。</p>	<p>・T1と一緒にデ モンストレーショ ンをする。</p> <p>・アルファベット を言う。</p>	<p>○T2はわざと小 さな声で言ったり, 速く言ったり して児童がもう一 度言ったり大きな 声で言ったりする ような場面をあえ て設定する。T1 は児童に</p> <p>Once more,please? Louder,please? Slower? と声をか けて,やがて児童 がこれらの語句を 自ら話せるように する。</p> <p>☆アルファベット の文字の読み方を 聞いて,どのアル ファベットの大文 字かわかる。(観 察・自己評価カー ド)</p>	英語ノ ート 大文字ア ルファベ ットカー ド
25	<p>[Let's Play 2]</p> <p>○ミッション・ゲームをす る。</p> <p>・グループで一列になり, 指導者が言うアルファベ ットを順に伝えていく。 最後の児童が,そのアル ファベット・カードを順に 黒板に貼る。</p>	<p>・ミッション・ゲ ームをすることを 告げる。</p> <p>・T2とデモン ストレーションをす る。</p>	<p>・T1とデモン ストレーションをす る。</p> <p>・先頭の児童にい くつかのアルファ ベットの読み方を 伝える。</p>	<p>○形がよく似た文 字を一度に扱うこ とにより,児童の アルファベットの 認識を高めるよ うにする。</p>	巻末カー ド(1グ ループに 1セッ ト)
3	<p>○振り返りをする。</p> <p>・自己評価カードに反省を 記入する</p> <p>・感想を発表する。</p> <p>○挨拶をする。</p> <p>Good-bye. See you.</p>	<p>・主に英語を使 おうとする態度面 について評価する。</p> <p>・挨拶をする。</p> <p>Good-bye.See you</p>	<p>・主に英語を聞 いたり,話したり することについて 評価する。</p> <p>・挨拶をする。</p> <p>Good-bye.See you</p>	<p>○次時への意欲に つながるように, 具体的なことを取 り上げて評価す る。</p>	自己評価 カード